



改築が待たれる末吉中央分団詰所

(消防設備整備事業)



平成22年3月完成した大隅曾於地区消防組合末吉救急分駐所

曾於市消防団末吉中央分団詰所

3月定例会は、2月24日に開会し、3月30日に閉会しました。
定例会では、平成22年度当初予算や平成21年度予算の補正に関するもの、また曾於市企業立地の促進等による地域における固定資産税の特別措置に関する条例の制定など、議案26件、報告2件、核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書の他、発議1件が可決され、曾於市長寿祝金支給条例の一部を改正する条例の制定に関する発議は否決となりました。

平成22年度一般会計予算 207億5,900万円

前年対比 4.0%(8億200万円)の増

◎当初予算

(賛成多数 可決)

本年度の一般会計当初予算は、平成21年度当初予算に対して、8億200万円、4.0%増の207億5900万円です。

歳入で市税は景気低迷による給与所得等の減収見込み等により、2.9%減の28億3939万3千円。地方交付税の普通交付税は1.2%増の82億5千万円、国庫支出金は子ども手当国庫負担金の皆増により25.5%増の21億3272万5千円を計上。

繰入金は財源不足を補てんするための財政調整基金繰入金の減額により、28.8%減の4億6316万9千円を計上。市債については、道路改良整備事業、財部小学校校舎改築事業、まちづく

り基金造成事業及び臨時財政対策債により、5.4%増の32億2790万円が主なものです。

歳出では、人件費は職員数の減等により7.5%減の35億628万7千円、物件費は1.3%増の24億929万5千円、維持補修費は25.9%減の1億8703万8千円、扶助費は子ども手当等により16%増の32億6410万9千円、補助費等は3.3%増の24億8780万8千円、公債費4.9%減の31億2418万4千円、積立金は土地改良事業基金積立金等により17.6%増の5億9613万7千円、繰出金は国民健康保険特別会計の安定した運営を図るための財政安定化支援金助成等により10.3%増の16億2465万円。また普通建設事業費は

公営住宅建設事業、地域振興住宅建設事業、財部小学校校舎改築事業及び食肉等流通体制整備事業等により、17.1%増の35億2720万4千円になりました。



岩川小学校入学式

畜産物加工施設整備事業

6億3,423万1千円

農畜産物の高品質化・高付加価値化・低コスト化・食品流通の合理化等を図ります。



鹿児島くみあいチキンフーズ(株)大隅工場

財部中学校校舎整備事業

5,077万2千円

教育環境の整備を行います。



財部中学校

末吉総合センター改修事業

1億200万円

地域の芸術文化及び教養の向上の場を図ります。



末吉総合センター

クローズアップ 新年度予算

地上デジタルテレビ放送難視聴地域解消事業

7,805万4千円

難視聴地域解消事業を行った場合その経費に対して補助します。



陣が岡に設置された共同アンテナ

地域振興住宅建設事業

1億1,625万円

定住する若者の住まいの確保、児童増などの活性化を図るため建設します。



柳井谷団地（末吉町）

平成22年度一般会計 207億5,900万円はこうに使われます

☆市民サービスのために	27億1,806万5千円	☆生きがいと健康のために	75億2,869万1千円
議会費	1億8,793万4千円	民生費	61億6,099万4千円
総務費	25億3,013万1千円	衛生費	13億6,769万7千円
☆豊かな暮らしのために	26億5,807万0千円	☆くらしと安全のために	27億6,996万4千円
労働費	507万9千円	土木費	20億 332万0千円
農林水産業費	24億9,389万1千円	消防費	7億5,436万6千円
商工費	1億5,910万0千円	災害復旧費	1,227万8千円
☆文化と教養のために(教育費)	19億4,002万6千円	☆返済のために(公債費)	31億2,418万4千円
☆備えのために(予備費)	2,000万0千円		

会計名		22年度	21年度(当初予算)	前年対比	被保険者数
一 般 会 計		207億5,900万0千円	199億5,700万0千円	4.0%	
特 別 会 計	国民健康保険	60億9,804万3千円	58億 1,306万8千円	4.9%	13,813人
	老人保健	162万6千円	6,428万3千円	△97.4%	
	後期高齢者医療	4億9,170万2千円	5億 974万3千円	△3.5%	8,114人
	介護保険	43億7,945万0千円	43億4,977万4千円	0.6%	14,070人
	公共下水道事業	3億8,515万8千円	3億8,779万9千円	△0.6%	
	生活排水処理事業	1億 1,826万3千円	1億 1,275万2千円	4.8%	

○特別会計
 ☆平成22年度曾於市国民健康保険特別会計予算
 (賛成多数 可決)
 国保税軽減のため、一般会計から財政安定化支援金8871万円を繰り入れ、国保税は9億5098万円を見込みます。歳出では41億6914万円が保険給付費になります。8%の国保税の引き上げは生活を圧迫するので、一般会計からの繰り入れをさらに増やすべきとの意見がありました。

水道事業会計

項目	22年度	21年度	前年比
収益的収入	5億4,560万1千円	5億4,955万2千円	△0.7%
収益的支出	5億2,604万7千円	4億5,709万7千円	15.0%
資本的収入	6,400万0千円	1億5,880万0千円	△59.6%
資本的支出	3億2,768万8千円	5億 778万9千円	△35.4%

☆平成22年度曾於市生活排水処理事業特別会計予算
 (全会一致 可決)
 財部地区を中心とする生活排水事業です。本体浄化槽は市で管理し、市民は使用料を支払います。
 ☆平成22年度曾於市水道事業特別会計予算
 (賛成多数 可決)
 給水戸数1万4134戸年間給水量409万5120m³

☆平成22年度曾於市老人保健特別会計予算
 (賛成多数 可決)
 平成20年度からの後期高齢者医療制度に伴う精算の予算です。
 ☆平成22年度曾於市後期高齢者医療特別会計予算
 (賛成多数 可決)
 75才以上(65才以上の寝たきり老人を含む)を対象とした制度です。
 ☆平成22年度曾於市公共下水道事業特別会計
 (賛成多数 可決)
 末吉地区を中心とした生活排水事業です。
 第1期区域49ha
 第2期区域151ha
 供用開始159haが4月から始まります。